

2022年3月23日

報道関係各位

株式会社三菱地所設計

「高雄 MRT^{おうしてい}凹子底駅前プロジェクト」着工のお知らせ

このたび、台湾第三の大都市・高雄市にて、2018年より当社が計画・設計業務を手掛けてきた「高雄 MRT 凹子底駅前プロジェクト」が着工しましたので、お知らせいたします。本プロジェクトは、南台湾エリアで最大規模の再開発事業です。



南東側外観イメージ

本プロジェクトは、台湾鉄道高雄駅の北側に位置する、高雄市の新しい商業ゾーンとなる凹子底エリアで進められている、台湾最大級の金融グループ・富邦人寿保险股份有限公司による大規模複合開発です。計画地は高雄市の幹線道路である博愛二路と大順一路の交差点に位置し、台湾高速鉄道 左營駅と高雄国際空港とを結ぶ MRT 紅線 凹子底駅にも直結する立地のよさと、周辺を流れる河川・愛河^{あいが}や森林公園などの自然環境にも恵まれた、高雄市の新たな賑わいの拠点となります。

〈 本件に関するお問合せ先 〉

株式会社三菱地所設計 広報室 TEL:03-3287-5001

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル

計画概要

名 称 (仮称) 高雄 MRT 凹子底駅前プロジェクト
計 画 地 台湾 高雄市鼓山区
事 業 主 富邦人壽保險股份有限公司
用 途 事務所、ホテル、商業施設、水族館、スポーツ施設、エンターテインメント施設、
物流施設
敷地面積 38,466.17 m²
延床面積 約 506,600 m²
規 模 地上 48 階、地下 6 階
最高高さ 約 240m
構 造 地上 S 造、地下 SRC 造
着 工 2021 年 5 月 (地下)、2022 年 3 月 (本体)
竣工予定 2026 年末
デザインアーキテクト 株式会社三菱地所設計 (建築・ランドスケープ・ライティング)
現地アーキテクト 李祖原聯合建築師事務所
施 工 豊譽聯合工程股份有限公司

本プロジェクトは、オフィス棟 (高さ約 240m) とホテル棟 (高さ約 140m) の 2 棟の高層タワーと、商業施設・エンターテインメント施設・水族館・スポーツ施設・物流施設からなる低層棟とで構成される複合施設です。

この提案コンセプトである、高雄の豊かな水・緑と人びとの都市でのアクティビティを融合させた「URBAN OASIS」の考え方を発展させました。人びとが集うスカイロビー「SKY OASIS」をはじめ、緑化テラスを設けることで、地上レベルの豊富な緑を低層階上部までつなぐデザインとしました。また、樹木の連なりをモチーフとした、白いパンチングメタルで覆われた低層部と共に、緑と青い空に映える「白い丘」とし、古き良き港町の風情をイメージしています。

南側の交差点に面して、施設のアイコンとなる「海洋」をモチーフとする水族館を配置し、オフィス・ホテルからなるツインタワーとともに、新たな高雄市のランドマークとなることを目指しています。



多くの人びとが集まる「SKY OASIS」。
複合施設のさまざまなポテンシャルを最大限に引き出す、緑豊かな空間を創出する。



東側外観イメージ
商業施設の上部にオフィス棟、ホテル棟、水族館、スポーツ施設を配置。

以上